



校 体育祭

乗せて 大地を駆けろ～



▲新種目・フラダンリレー

生徒主体での体育祭準備は、初めての経験でした。中学校の頃は人数も少なくまとめるのもやりやすかったですが、高校は違いました。高校の体育祭はとっても熱くて楽しいです。無観客でしたが、熱い思いはフォトに込められていると思います。南高のホームページにも載っているので、ぜひ見てみてください。

鳳凰グループ長



▲応援団長三人衆

8月から新メンバーでスタートした南宇和高校生徒会です。体育祭が終わり、現在は文化祭に向けて、少しずつ準備をしています。今年度の体育祭は、新型コロナウイルスの影響で無観客という、今までにはない雰囲気での開催となりましたが、生徒会が考えた新種目を取り入れ、コロナ禍でも生徒全員が各競技を全力で戦ったり、選手を全力で応援したりと、盛大に行うことができました。南宇和高校生徒会は、全校生徒と共に、行事を盛り上げ、楽しい学校生活を送ってもらえるよう活動しています。これからも新しいことにどんどんチャレンジし、さらに活気ある南宇和高校を作っていこうと思います。

ーダー

体育祭を通して、自分自身の成長できた点は協調性です。同じクラスの人と互いに助け合いながら体育祭をより良いものになろうと頑張れたのでよかったです。中学校までと違うところは、グループ長・副グループ長が主となって体育祭練習の計画を立てていくことです。そうやって自分達で作っていく体育祭を、選手宣誓で誓った「南宇和高校史上最高の一日にする」ことができたのでうれしかったです。それと同時に、先生方や後輩の協力があったからこそ最高の体育祭になったことをとても感謝しています。



光虎グループ長

生徒会長

愛媛県立南宇和高等学校

〒798-4192 愛媛県南宇和郡愛南町御荘平城3269

電話番号：(0895)72-1241

ファクス番号：(0895)72-6510

南宇和高校 →
ホームページ





特集!

南宇和高

～威風堂々 思いを



鳳凰グループ応援副団長

私たち鳳凰グループのテーマは「多様性」でした。それを表現するため「和」をイメージした演舞や洋楽などを取り入れグループの特徴である「多様性」を表現しました。コロナ禍で無観客となってしまった体育祭だからこそ、私たちはなぜ体育祭で応援合戦をするのか考えました。「体育祭で優勝したい!」という気持ち以上に「愛南町の明るい未来を応援したい!」という気持ちが大きかったです。私たちの応援を見て少しでも多くの方が笑顔になってくれるよう、元気を届けられるよう全員が笑顔でパフォーマンスすることを心掛けました。この思いが少しでも多くの人に届くとうれしいです。

人生最後の体育祭でグループ長を務めさせていただきました。中学校の頃にもグループ長を務めました。その時は初めての経験で効率も悪く、全校生徒を引っ張っていくのが大変でした。高校では、その経験を生かし、早めに行動して団結力のあるグループにすることを目指しました。そのため、3年生から率先して後輩と関わっていきました。後輩も最後までついてきてくれて感謝しています。体育祭は、先輩・後輩関係なく関わることができ、今まで芽生えなかった友情も築け、思い出に残る行事です。南宇和高校への進学を考えている人は、ぜひ楽しみにしてください。



蒼龍グループ長

「よさこい」とは、「よさこい鳴子踊り」の曲に合わせて各グループがそれぞれ振り付けを一から考え、グループの1～3年生全員で踊る競技です。よさこいの醍醐味は、グループそれぞれの色が出るところです。皆で踊りをそえるのが難しい分、グループが一体になった時の感動は、すばらしいものになります。ぜひ、南宇和高校に入学して、よさこいの楽しさ、感動を味わって見てください。



蒼龍グループ よさこいり

立て看板は、遠くから見るものなので、それを意識した色使い、構図にしようと心掛けました。また、原画や下絵を描く際にスマホやプロジェクターなど、デジタル機器を使用することで、効率的に作業を進めることができました。私は、中学校の頃も立て看板を作りましたが、その時より格段にサイズが大きいのので、過去の立て看板を参考にしたり、第三者にアドバイスを求めたりするのはとても重要でした。作業自体は大変なことも多いですが、夏休みから集まって制作する楽しさや出来上がった時の感動を、多くの人に、ぜひ味わってほしいです。



▲ソーシャルディスタンス
を考えたムカデ競走



光虎グループ 立て看板リーダー